



東陽の旋風^{かぜ} ～自立貢献～

令和4年6月17日（金）No 10 発行
文責：松本 卓也

起こせ 東陽の旋風！！

～100%勝つ自信はない。
だから100%の準備で臨む！～

八代中体連まで1週間となりました。今週末も、実践練習として練習試合が各部とも組まれているようです。これまでのさまざまな思いを噛みしめながらこの1週間を過ごしてほしいと思います。

先日、開催された世界バンタム級3団体王座統一戦で勝利し、日本人初の3団体統一王者となった井上尚弥選手。3年前、あるインタビューで、「(井上選手の場合)どんな相手と闘っても負けるイメージはしないです。」と言われた際、次のように答えました。「自分も負ける気はしないですけどね(笑)。ただ、100%の自信はありません。だからこそ、最悪のイメージをするし、全力で練習するわけです。100%の準備をして負けたなら、それは相手が強いだけです。仕方がない。一番嫌なのは、もっとやっておけばよかったと後悔することですね。やり残しのないように精一杯取り組むだけです。」



【引用：「怪物、井上尚弥ができるまで」WORKPORT HP】

私たちバドミントン部は、「八代中体連でベスト4を目指す」ことを目標に、チームワークを高めながら練習を頑張ってきました。男子は、初の団体戦、1年生は初の大会で緊張すると思いますが、納得のいく試合ができるよう頑張ります。

バドミントン部決意表明
(男子バレーボール部決意表明は次号に掲載)

入部と書いて、「スタート」と読む。
部員と書いて、「仲間」と読む。
練習と書いて、「前進」と読む。
試合と書いて、「挑戦」と読む。
負けと書いて、「バネ」と読む。
青春と書いて、「部活動」と読む。
中体連と書いて、「感謝」と読む。

ある中学生の詩

3年生にとって部活動は、日本一にならない限り、郡市や県、九州、全国中体連のどこかで必ず負けて終わります。その際、「これだけやったんだから仕方がない。これ以上の準備はできない。悔いはない！」と言い切れるかどうかです。大会まであと1週間、対戦相手も決まりました。各々の目標に向かい、100%の準備をするだけです。悔いのない全力プレーを期待します。“起こせ 東陽の旋風！！”

期末考査はじまる

15日（水）から17日（金）まで、1学期期末考査が行われました。1年生にとっては、中学校で初めて受けるテストに緊張もあったようです。初日の感想を聞いてみると、「今日は思ったよりできました。でも、明日が不安・・・。」等、さまざまな反応が返ってきました。テストは、今後の学びに生かすために、自分の学力の現状を確かめるためのものです。結果だけでなく、取組の成果や課題も振り返ってみてください。



愛情をととても感じる学校です

15日（水）、八代教育事務所学校訪問が行われました。協議では、「教育活動や部活動に落ち着いて頑張っている。」「地域の方々や先生方の愛情をととても感じる。」「今後も子どもたちの居場所づくりに努めてほしい。」「小学校と連携してICTの活用を推進してもらいたい。学管内をリードする学校になれるのではないかな？」等、貴重なご意見をいただきました。今後の教育活動に生かしていきたいと思います。



【編集後記】～ 梅の季節 ～

▼熊本地方气象台は、熊本県内を含む九州北部地方が11日（土）に梅雨入りしたとみられると発表しました。統計開始以降、最も早かった昨年（5月11日）より31日遅い梅雨入りでした。▼梅雨の語源は中国で、中国・長江流域で梅の実が熟す頃に降る雨であることから梅雨と呼んだという説があります。▼梅の実といえば・・・



先日、地域コーディネーターの奥村様が自宅で採れた梅の実を寄贈してくださいました。さっそく梅シロップにして、職員や来校者で美味しくいただきました。さわやかな酸味とほのかな香りに、季節の自然の恵みを感じました。奥村様、ありがとうございました。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）